

需要想定について

2021年10月18日

中部国際空港将来構想推進調整会議検討部会

○ 既往のデータ等を参考にした需要想定の方法について

1 対象

- ・旅客数
- ・発着回数

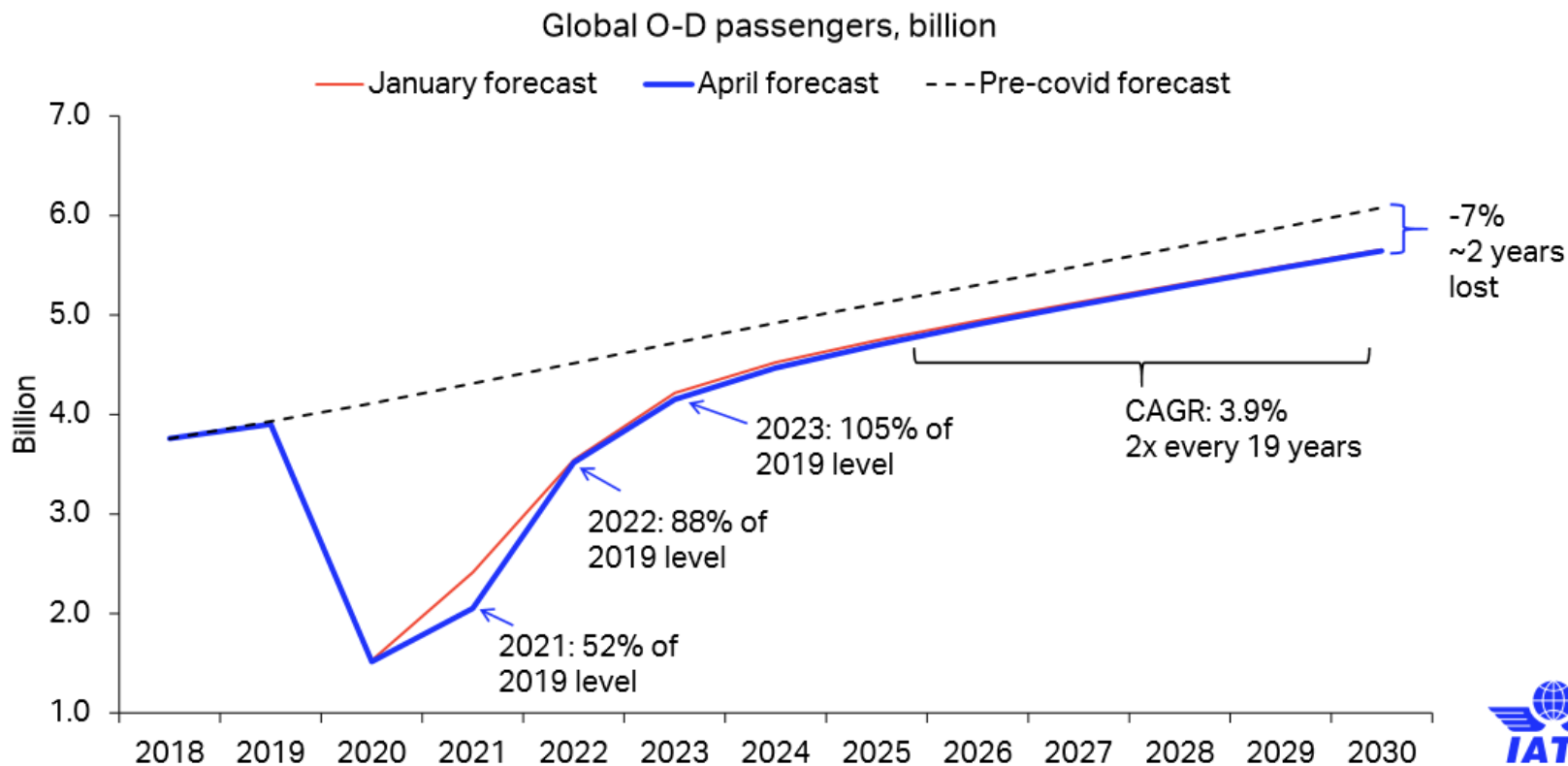
2 年次

向こう10年程度

3 手法

「IATA予測」、「期成同盟会予測」を参考とする。

<参考 1> IATA予測 (第 1 回検討部会資料再掲)

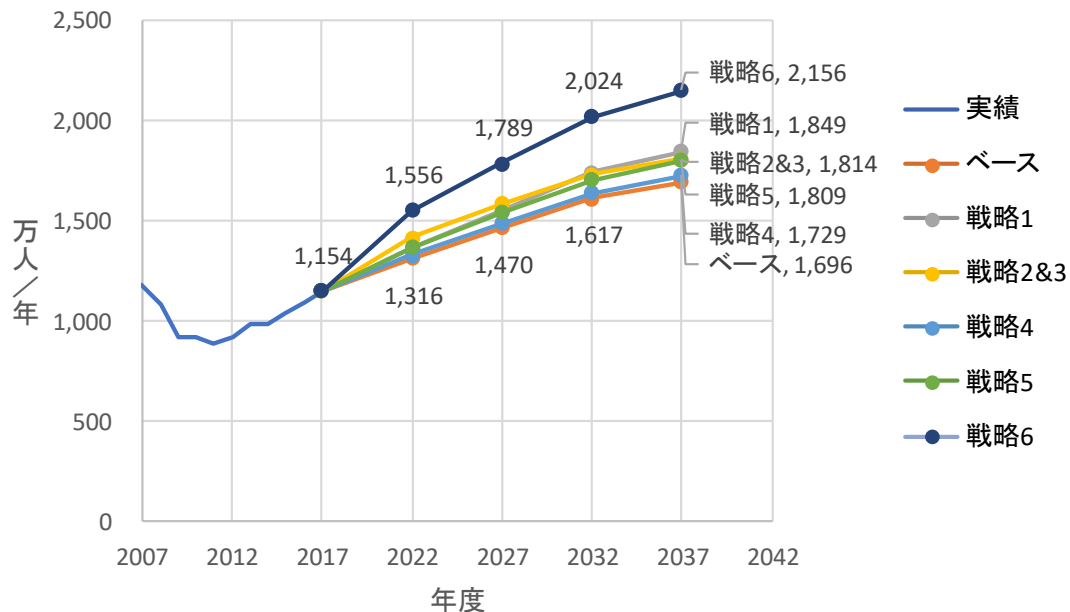


Source: IATA Economics using data from Tourism Economic/IATA Air Passenger Forecast, April 2021.

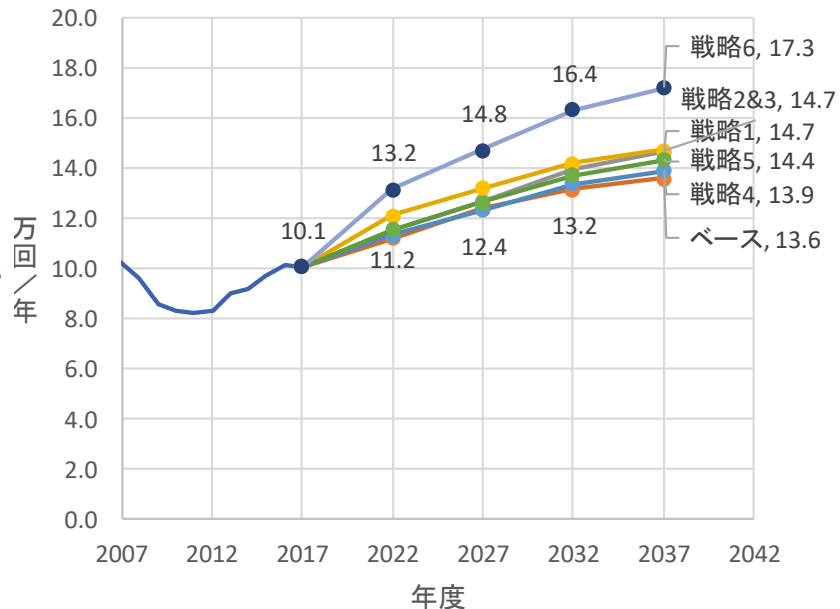
出典 : IATA 「COVID-19 An almost full recovery of air travel in prospect」, 26th May 2021

<参考2> 期成同盟会予測

【旅客数】



【発着回数】



ベースラインシナリオ：空港利用促進策は従来並みに実施することを前提としつつ、自然趨勢的な将来の社会経済動向や交通市場環境変化等に基づくシナリオ

戦略1：訪日外国人旅行者数に係る政府目標値の実現を通じたインバウンド需要の取込み
 戦略2：航空路線便数の更なる誘致・拡大を通じた旅客需要の取込み
 戦略3：LCCの更なる誘致・拠点化による旅客需要の取込み
 戦略4：空港アクセスサービスの更なる改善・向上による旅客需要の取込み
 戦略5：地域の国際観光施策による訪日外国人の中部圏訪問率向上
 戦略6：総合戦略（戦略1～5の組み合わせ）

} セット